



議会だより

2008
平成20年

1月25日発行

No.107

○発行...太良町議会編集委員会

○〒849 1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954 67 2151

○<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



竹崎観世音寺 童児舞

○一般会計補正予算 2,500万円

○太良町定住促進条例の制定

○指定管理者制度の指定(町内4カ所)

議会会議録がインターネットで見られるようになりました。

太良町議会のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

新年のご挨拶

議長

坂口久信



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、百武前町長の急逝など、かつてない厳しい年明けとなりましたが、二月には新たに岩島町長が誕生し、また、議会においても七月に町議会議員選挙が行われ、四人を削減

した十二人の新体制でスタートし、あわただしくも意義深い年だったと思います。

新年を迎え私を含め太良町議会議員一同、これから先も町民の皆様方が安心して暮らしていけるような町づくりを目指して、執行部と共に頑張っていく所存でございます。

しかし、皆様方もご存知のとおり、昨今の地方交付税削減など厳しい財政運営が続ぎ、太良町におきましても、行財政改革に取り組み、少なからずも効果を上げていくところでございますが、未だ先の見えない景気回復と原油価格の高騰など様々な要因により、まだまだ厳しい状況が続くのではと予

測されており、予算に対する議会の監視機能の重要性が問われておるところでございます。

これからも、町民の皆様のご意見が町政に反映されるよう自己研鑽に努め、明るく活力あるまちづくりのために議員一同邁進してまいります。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとりまして、幸せ多い年でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



太良町成人式
《平成20年1月4日》

決意を新たに!!



太良町消防出初式
《平成20年1月6日》

12月定例議会

会期12月7日～17日(11日間)

太良町定住促進条例を可決

住宅取得を奨励する措置

平成20年度 4月1日施行 平成23年3月31日限り。

転入奨励金

住宅1戸につき 50万円

同居世帯1人につき 5万円

同居する子を3人以上有する場合、3人以上の子1人につき 10万円

一般会計補正予算

24,984千円

主な事業

- 保育所障害児保育事業費補助 351万9千円
- さが畜産自給力強化対策事業費補助 422万3千円
- 高齢者等肉牛飼育基金 660万8千円
- 町道新設改良事業 240万円
- 農地等災害復旧費 312万円 等

太良町課設置条例の一部改正

組織機構の見直しを実施する為。

太良町職員の自己啓発等休業等に関する条例の制定

地方公務員法の規定に基づき、職員の自己啓発等休業の実施に必要な事項。

太良町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

医療費の自己負担割合二割の対象者を三歳未満から義務教育就学前に拡大する。七十歳以上七十四歳までの自己負担割合を一割から二割に引き上げる。ただし、七十歳から七十

指定管理者の指定

- ・太良町農村公園
- ・太良町健康の森公園
- ・竹崎城址展望台公園
- ・太良町特産品等展示販売所

総務管理費百三十八万円は二十年度から国民健康保険の法改正とパソコン購入費。

平成十九年度太良町簡易水道特別会計補正予算

繰越総額二百六十二万六千円増額。

太良町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正により、短時間勤務制度等が導入された。

太良町職員の修学部分休業に関する条例の制定

地方公務員法の規定に基づき、職員の修学部分休業の実施に必要な事項。

平成十九年度太良町一般会計補正予算

補正総額二千四百九十八万四千円の増額補正。

平成十九年度町立太良病院事業会計補正予算

補正の主なもの
医師の異動及び給与改定に伴う八十二万三千円増。

平成十九年度太良町水道事業会計補正予算

配水及び給水費五万三千円と総係費三万七千円は、給与改定による増額。

職員の給与に関する条例の一部改正

- ・太良町職員の勤務時間、休暇等
- ・職員の給与
- ・技能労務職員の給与の種類及び基準
- ・太良町水道企業職員の給与の種類及び基準

国家公務員の給与改定に準じて、一般職の給与改定を実施するため。

太良町定住促進条例の制定

新築住宅や中古住宅等の取得や住宅団地、集合住宅開発に対し補助金を交付する制度。

平成十九年度太良町国民健康保険特別会計補正予算

国保療養給付費百六十一万二千円の減は老人保健拠出と介護納付金の減である。

理学療法士の異動及び給与改定に伴う二十七万四千円増。
臨時職員の異動及び利用者増に伴う二十三万八千円の増。

平成十九年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算

一般管理費五万七千円は、給与改定による増額。

四議員がアタック 町政へ

一般質問



男女共同参画社会への取り組みは

山口 光章 議員

答 今後ともさらに推進していきたい。

山口 「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」男女共同参画社会基本法に基づき、平成十三年度から平成二十二年度までの期間を定め、計画を実施しているが、我が町のこれまでの取り組み、今からの取り組み方を問う。男女共同参画社会においての国の動きはどうか。町長 国では、内閣府に男女共同参画局が設置されている。



山口 生活の調和の指導、各種啓発活動がある。山口 県の動きはどうであるか。町長 危機管理、広報課の県民だより、生涯学習センターアバンセの情報誌による啓発活動、学校教育課ではインターンシップによる中高生に対する男女共同参画教育の推進、県商工課、農産課などの女性進出支援などがある。山口 教育分野においての男女共同参画の太良町の考え方や推進のあり方は。町長 各学校における教科主任など分野でのリーダーへの女性教職員の登用を推進し、女性リーダーの育成に努めている。山口 女性のチャレンジ支援はどのようにしているのか。町長 県と町及び関係団体と連携を図り、社会経済活動の中のそれぞれの場面において、女性が生き生きと活動し、自立する活動に対しての支援にはもともに、まちづくり地域おこしの考えはないか。町長 今後も引き続き男女共同参画意識の醸成を図るための啓発、学習の場を設け、女性の参画はもとより、多くの町民の参加を得た男女参画によるまちづくりを努めたいと考えている。山口 若い女性の人材の育成とリーダーの養成はどの

町長 若い女性を対象にした人材育成は行っていない。町民一人一人の意識の醸成が必要であり、意識の醸成を図るための啓蒙普及、及び活動に努めなければそのような社会は実現できないと考えている。山口 男女平等教育においてはどのように考えているのか。町長 小中学校では人権として性教育の一層の充実を図っている。道徳や各教科、人権週間などにおいて人の心がわかり、人権尊重の理念を育てることにより、いかなる差別、偏見、いじめを決して許さないという意識の形成づくりに努めている。山口 男女共同参画社会を目指すにあたり、環境整備づくりはどうか考えるか。町長 長期的展望に立った施設が必要と考えている。男女共同参画の理念の浸透が、男女共同参画社会の実現につながるものと考えている。



家庭合併浄化槽設置をどのように進めるか

木下 繁義 議員

答 新年度で提案する。

木下 下水道整備事業 家庭合併浄化槽設置を

どのように進めるか。

町長 本町は個人設置浄化槽整備事業を進めることで決定しており、町の助成金等については再度審議を行い検討する。

木下 浄化槽整備は町民の文化生活には一番必要な事業であり、県下で下から二番目と低いのは町民に対してサービスの低下であり、高齢化が進む今日早急に促進を図るべきだ。

町長 町の補助金の目星を付けて新年度で提案する。

木下 下水道整備基金として七億八千万円の目的基金をどのように上乗せするか町長の政治決断として必要と考えるが。

町長 平成二十年度は合併処理浄化槽の計画と将来的構想として、何年度は何々地区と基本計画を立てて進める考えである。

木下 下水道等の整備が全国平均七十七%、佐賀県六十一%、太良町二十三%これからの浄化槽推進には戸別訪問して事業内容説明をして推進を図るべきだ。

町長 当然地区説明会や集落に出向いて推進の説明会を考えている。

町立病院経営は

木下 太良町立病院が平成十八年四月開業、町民は赤字経営に不安の声である今後の見通しは。

病院長 人件費の割合が医療収益に対し七十四・三%と高い数値である、二十一年度から二名の定年退職となつて退職者の補充を考慮すると十八年度の人件費と変らな

木下 病院への繰出し金の四年間の内容説明は。

病院長 収益的繰出し金、平成十五年度四千九百三十万、十六年度四千九百十万、十七年度五千七百七十万、十八年度七千四百三十六万。

資本的繰出し金、平成十五年度一億八百四十万、

十六年度六千四百万、十七年度三億三千七百五十七万、十八年度三千八百六十五万円。

繰出し合計、平成十五年度一億五千七百七十六万、十六年度一億二千二百九十万、十七年度三億九千五百三十万、十八年度一億千三百万。

木下 十八年度決算で人件費が医療収益費で七十四・四%総事業収益費で六十二・五%となつていて企業会計の本旨として独立採算でどの程度の比率であれば良いか。

事務長 自治体病院で人件費五十%で黒字、六十%超えたら赤字となる。

木下 増収の見込みと赤字の縮小、出口を小さくするのが今後の大きな課題と思うが。

病院長 整形外科二人、小児科二人、内科二人医師の増と病棟の看護士十五対一と低い比率であったが十三対一に増やし収益を上げる努力をしているが収入が支出に対して追いつけない状況である。

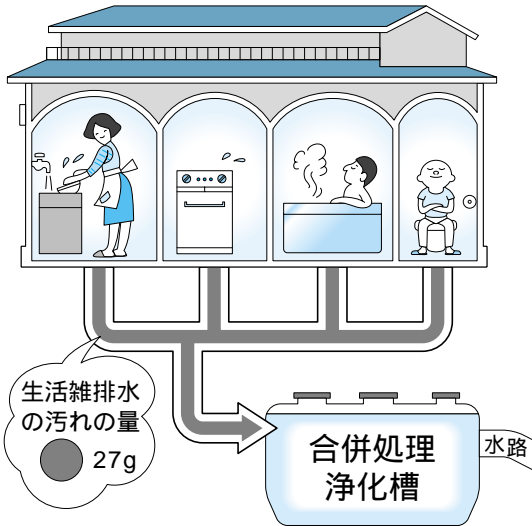
木下 鹿島市は人口約三万二千人で入所病院は六つか七つあると思う、経営は定かではないが、太良町人口一万六百人で町立病院一カ所で赤字経営とは努力が重要課題と思うが。

病院長 急性型の受け入れや病院の能力、質の高い医療をやることで患者は増えると思つておりその点不十分で力が足りないと思つている。

事務長 出口を小さくすることは人件費削減が一番重要な問題であるが現時点では地方公営企業法の適用で運営をやつており人件費にメスを入れられない実態である。地方独立行政法人、民営化になれば人件費にメスを入れることが出来る。

木下 総務省は地方自治体公立病院の病床利用率三年連続七十%未満は診療所格下げ、病床数削減に見直す、経営感覚のすぐれた人材を外部登用とある。

木下 生活雑排水の汚れの量 27g



数値は1人が1日に出す水質汚濁物質の量をBODで表したものです。



今後の太良町の高齢化対策について

平古場 公子 議員

答 高齢者福祉事業の効果的、計画的な推進に努める。

平古場 太良町は、県内二番目に高齢者が多い町である。

今後、団塊の世代が定年を迎え老境に入っていくが、少子化の時代でもあり、漠然とした老いへの不安を感じている人も少なくないと思うが太良町として、今後どのような対応策を考えているか。

町長 太良町には平成十九年十一月現在で六十五歳以上の方が三千四十人おられ、総人口の割合いわゆる高齢化率は、二十八・五%となっている。

約三人に一人は高齢者という時代を迎えようとしている。

今後は、各種高齢化事業の充実も含めて、国や県の支援を求めながら、効果的、計画的な推進に努めたいと考える。

平古場 太良町の高齢化は現在どのように推移しているのか。

町民福祉課長 平成十六年度末では、人口一万千三百三十一人に対し、六十五歳以上の方が二千九百八

十七人、高齢化率二十六・八%、平成十七年度は、人口一万九百三十五

人に対し六十五歳以上の方が三千七十七人、高齢化率二十七・六%、平成十八年度は人口一万七千六百八十八人に対し、六十五歳以上の方が三千五十六人、高齢化率二十八・四%。

平成十九年度末現在では、人口が一万六百八十八人に対し六十五歳以上の方が三千四十人、高齢化率二十八・五%となっている。

平古場 今後どのような推移を予測されているのか。

町民福祉課長 太良町高齢者福祉保健計画の中で、高齢者人口の推計で予測すると、平成二十三年末では人口一万三千人で六十五歳以上が三千四百四十人で、高齢化率三十一・

平古場 老人施設は、町内外問わず定員を超え、かなりの老人が自宅待機と聞いているが、把握はできているのか。

町長 杵藤地区の介護保険施設への入所申込者については、調査が三カ月ごとに行われているので、待機者の把握はできている。



社会福祉法人 光風荘

平古場 町内の介護保険施設の状況はどのようになっているか。

町民福祉課長 町内二カ所の老人施設では光風荘への待機者が八月一日現在で六〇名となっている。

平古場 かなりたくさんの方の待機者の方がおられるが、新たに整備する事はできないか。

町民福祉課長 佐賀県では国の基本方針を踏まえ、原則として新たな施設整備というのは困難であると考えます。

町民福祉課長 平成二十年度に太良町に、認知症対応型のグループホームを申請中で承認がおりれば、上司と相談をしながら、大浦の方の整備に向けて取り組んでいこうと考えている。

平古場 厚生労働省の調べでは、高齢者虐待防止法が施行された二〇〇六年四月から全国の市町村で調査が実施されたが、太良町の実態はどうだったのか。

町長 高齢者虐待に関する報告は十月と四月の年二回、県の方に報告をしている。

現在太良町では一件の相談もない。

平古場 太良町での対応できる窓口は設置されているのか。

町民福祉課長 介護保険制度が平成十八年四月一日から一部改正になって、新しい制度のもとでスタートをしている。相談窓口として町民福祉課の中に地域包括支援センターがありますのでお気軽に御利用いただきたいと思っています。



しおさい館の横の泉源活用は

末次 利男 議員

答 鉄分が多く断念する。

宗次 総合保健福祉センター建設に、十三億三百六十六万八千円の最終事業費によって平成十一年に完成したのに伴ない、

泉源開発に着工され、千五百メートル掘削後、温泉利用に即応出来ずに十年近くそのままの状態であるが、現状と今後の対応について問う。

町長 しおさい館横の泉源は、平成十年十二月から十一年八月までを工期で掘削費九千四百四十三万円で工事が行われ、掘削深は千五百メートルである。

これまでの泉源状況については、議会等にその都度説明してきたが、問題点としてガスの自噴が止まらないこと、成分中の鉄分が異常に多いことが現在まで活用が出来なかつた理由である。

専門業者による現状調査の結果、今後利用は望めない残念な結果が出ている。

宗次 当時、県内外八カ所の施設視察と町民の要望を踏まえて、温泉発掘によるサービス向上と利用者増を目指した事業であつたと思うが、結果的に町として断念するのは、

町長 費用面、効果面を考慮して採算に合わないの断念せざるを得ない。

宗次 現在エアリフト状態によって少しの湯量が出ている事実から、社会福祉協議会等による調査研究で活用模索を委ねることはどうか。

町長 費用対効果で断念せざるを得ないので、議会の理解があればそのようにする。

宗次 野崎分譲地の販売促進策は、

町長 若者定住促進を図る

施策として平成十年に事業に着手し、野崎地区に二十三区画整備され分譲開始から十年目になるがこの間町内主産業の不振景気低迷等で販売が進まないが、現状と販売促進策を問う。

町長 平成十年度造成等整備し、現在二十三区画中十六区画を分譲し残り七区画である。

購入要件を緩和して、これまで同様定住対策としての地道な分譲活動と新たな定住促進策で更なる効果が図られると思う。

宗次 七区画が未販売で十六区画での定住人口は何人になるか。

財政課長 販売十六区画中十五棟で五十七名である。

宗次 十五棟の建設済の内訳は町外、多良、大浦はどのような内容か。

財政課長 区分はやっていないが町内と町内出身のUターン者である。

な定住策は時限措置か。
町長 三力年の時限立法と考えている。

宗次 現在までの実績では十六区画販売されており残り七区画、購入から三年内建設要件から平成二十七年に対策が完了し、着工から十七年目になる。

せめて新たな対策最終年の二十三年を目途に完了し、行政の実績評価を考えるべきではないか。

町長 いろいろな方法を模索しながら対応を考える。

宗次 山の名称変更について。

昭和五十八年七月国土地理院九州地方測量部に、当時の町長名で一の宮岳を黒木岳に訂正申請され、二万五千分の一の地図に表記してある。

平成十八年六月議会で変更理由がわかれば検討するとの答弁であつたが、一年半経過して修正変更の考えはあるのか。



しおさい館泉源地

町長 昨年六月議会の答弁は、名称変更の理由が不明であつたので、その後諫早藩絵図の閲覧、確認作業や、本地地名研究員と面談して名称変更に至つた経緯を確認し前町長に報告されたが急逝され宙に浮いていたのが現状で、私なりに慎重に検証し答えを出したい。

宗次 一の宮岳一帯は、ふるさと創成資金により大橋恒産から百二十ヘクタール購入した一角にあり県内二例目として自然環境保全地域に指定され、県立自然公園として永く県民の共有財産となつている。

町民の豊かさの象徴である霊峰多良岳山系の山の名称は、先人が慣れ親しんだ名称を正しく継承するのが望ましく、町民等しくその想いであることから適切な対応を願う。

平成19年度 決算審査特別委員会報告

審査の結果 主な意見要望事項

平成十八年度企業会計及び一般会計外五特別会計歳入歳出の決算審査を、十一月七、八、九日の三日間、

執行部、監査委員の出席で、審議審査をし認定した。

三%、総収益で六二・五%と高い比率であり経営改善が急務である。

一、一般会計は財政指標で、経常収支比率、公債費比率の増加で義務的経費の改善を検討されたい。

一、十八年度人口百七十五人減で定住対策と少子化対策が急務。

一、潮位上昇に伴う大浦中学校、野崎等の消波ブロック対応を国、県に要望。

一、汚水処理率が県下で低いので、合併浄化槽設置の推進を。

一、行政区の格差が大きい嘱託員と、消防団各部の合理化経費節減が望まれる。

一、町税未納について公平を確保するため法的手段で徴収を。

一、国保の保険料収入が伸びず財政圧迫が予想され、医療費抑制と未収対策に努力を。

一、山林は、雇用の創出、技術の継承育成保護を望む。

一、簡易水道は、給水の安定供給と保全、滞納徴収に一層の努力を求む。

一、漁排は、接続増を図り施設の管理費の節減を望む。

限られる財源で住民の負担に伝えるべき。

委員会での意見要望を財政運営に生かされるようお願いし決算委員会を終了した。

一、旧病院解体除去費等で一億四千九百三十三万円の特別損失となっており、医業収益で人件費が、七十四・

意見見書

を提出

○ 地方交付税の復元に関する事

○ 農業政策見直しに関する事

○ 道路特定財源の確保に関する事

○ 「有明海再生計画」の早期実現等を求めること

銃器犯罪の根絶に関する決議

武雄市で発生した拳銃による卑劣極まりない凶悪な殺人事件に伴い、本町議会は、銃器犯罪はもとより、いかなる凶悪事件も許さない社会環境を醸成し、安心安全な社会を守り抜くことを固く誓うとの決議を行った。

議会のあゆみ

10月～12月

10・30	10・28	10・24 25	10・22	10・20 21	10・18	10・17	10・13	10・12	10・11	10・10	10・9	10・4	10・1	11・19
差別の現実を学ぶ	坪田氏告别式	望活動 道路期成会要	強会 後期高齢者医療勉強会	後期高齢者医療勉強会	編集委員会 議員全員協議会	編集委員会	多良岳材生産販売 体制検討会視察研	式 県民体育大会結団	会 民生児童委員推薦	座 同和問題市町村講	境組合議会 市町村行政講演会	長会 佐賀県町村議会議	病院運営委員会	後期高齢者医療勉強会
	11・16	11・15	11・14	11・13	11・13	11・12	11・12	11・10	11・7 9	11・6	11・3	11・1	10・31	11・22
明会	後期高齢者医療説明会	山林運営委員会	鳥取県ほうき町行政視察	新幹線を生かした協議会	道路期成会要望活動	鹿島市議会との交流会	政経セミナー 鹿島市議会との交流	第二回振興計画審議会	学童駅伝大会 委員会	決算審査特別委員会	文化祭	区長会との打ち合わせ	道路期成会要望活動	議会と区長会との懇談会
			12・29	12・21	12・20	12・19	12・16	12・14	12・11	12・7	12・5	12・4	11・30	11・26
			年末特別警戒会	高校総体実行委員会	山林視察 議員全員協議会	議員全員協議会	肉用牛振興対策研修講演会	県内一周駅伝結団式	議員全員協議会	議案審議	議事一般質問	議員全員協議会	十二月議会招集	議事一般質問
														11・22
														後期高齢者医療勉強会



山林視察風景

林有民産恒橋大 町有林を視察

十二月二十日、町執行部、町議会、森林組合で、それぞれの現状を把握する為に健康の森、横断林道、帆柱橋、滝の上の県森運分収、寺山、安永のルートで視察した。

編集室より

新年明けましておめでと
うございます。

議会広報は住民と議会を
結ぶパイプ役として重要な
役割であります。

議会審議の内容や一般質
問を傍聴出来ない町民にお
知らせする使命でもありま
す。

情報化が進む今日、町民
に親しまれる誌面作りに委
員各位努力しますので、ご
愛読の程をよろしく願ひ
します。

編集委員会

- 委員長 木下 繁義
- 副委員長 見陣 泰幸
- 委員 牟田 則雄
- 山口 廣
- 所賀 廣
- 平古場 公子